

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール 選定方法

1 書面審査

企画評価会議委員及び書面審査委員が各自の専門分野等の企画提案書等を審査し、観点別に点数化し評価する。主査・副主査は適宜分担して全ての企画提案書を審査する。

2 企画評価会議による議論

企画評価会議（分科会）を開催し、学科別に書面審査を実施した結果、上位となっている学校について、どのような点を評価したか、実施に当たって更に改善すべき点はないかを中心に議論し※、採択すべき学校を選定する。

※企画提案書等の内容について、当日の議論を踏まえた再評価を行う場合もある。

3 企画評価会議の選定結果を踏まえた決定

文部科学省は、企画評価会議の選定結果を踏まえ、予算の範囲内で地域・学科のバランス等も総合的に考慮し、採択校を決定する。

（参考）

○スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール実施要項（抄）

9. スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール企画評価会議

本事業での専門的職業人を育成する研究開発の推進に係る企画、指定校に係る審査及び研究開発の評価等を行うため、文部科学省にスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール企画評価会議を置く。企画評価会議は、学校教育に専門的知識を有する者、学識経験者、企業等の技術・技能者、関係行政機関の職員等をもって構成する。

○スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール審査基準（抄）

1. 採択案件の決定方法

申請された事業内容について審査を行い、事業の予算の範囲内で、合計得点や地域のバランス等を総合的に勘案して決定する。